



二五

受領開始 〇八四〇六

了 〇九一〇 電一三四一三 人 事

● 鎮海航空基地

● 濟州島航空基地

● 人事局・九五一空卜・佐伯航空基地

暗 機密第二四二二四〇番電

少尉永瀬右男（ホ五五一三）整備兵曹長中地平當基地轉勤發令
相成度。

通一五二六五

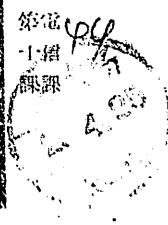
天二Bケ八（

B

）佐世保海

軍

吉村（渡邊）



四五 受信 一九〇五 談了 二〇三九

電 一三六九〇 補人

至急

支那方面艦隊本部

人事局

報 吳人事部

機密第二五〇五ニ番電

倉 才四〇魚雷調整班隊長

亦令員第五八号一俵に當班定員改正ニ伴フ矢員ノ補充及軍医科
士官至急倉令赴任セシメテ度

通 一五五七五

天ニBヶ八(四〇四五九)上條

片山(十濉田)

軍

16
録本
人事局
20.4.26
機密

第一〇〇〇〇

第十課

第三〇〇〇〇 第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇

第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇

第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇

第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇

第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇

第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇

第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇 第一〇〇〇〇

海軍 (川崎)

人



四 二五

受領一三五八
開始一四一四

一四二三

電一三五三三

空屋

系 録

● 願 潜 特 一 六 九

● 山 川 部 隊 卜

● 鹿兒島在勤武官・大村空・佐伯防備隊・

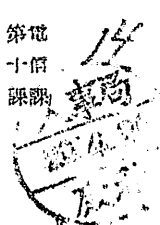
機密第二五〇八一〇番電

機密ヲ止メ竹島ノ搭乗員ヲ救助^{七三} ○八一〇。

海軍 第一五三九九 於十五(七四六〇五)發ケ谷

海軍 (川崎)

第十信課



第一課長

局長

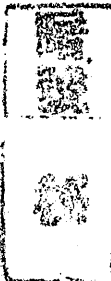
四二五 受信一三三〇〇 丁一三三〇 電一三五〇〇 人官 事務

● 岩 國 航 空 隊

● 海軍省。人事局

● 一〇〇〇一航空隊

機務第二五〇八一二番電



發 岩國航空隊司令

主計少尉 木 (シニ八〇八) 四月二十五日 肺浸潤ニテ岩國海軍病院ニ入院約三ヶ月ヲ要スル見込

100/1 宛

第一五三二七 仁三〇一〇〇 吳通

石川 (海軍) (細川)

廢庶 歴務 第十信 課課



四二五 受領 一三三〇 丁一三三〇 電一三五〇〇 人官 事務

● 岩 國 航 空 隊

● 海 軍 省 ・ 人 事 局

○ 機 務 隊 隊 長 戸 ・ 一 〇 〇 一 航 空 隊



機 務 隊 二 五 〇 八 一 二 番 電

發 岩 國 航 空 隊 刊 令

主 計 少 尉 杉 本 敬 (シニ八〇八) 四 月 二 十 五 日 肺 浸 潤 ニ テ 岩 國 海 軍 病 院 ニ 入 院 約 三 ヶ 月 ヲ 要 ス ル 見 込

通 一 五 三 二 七 仁 二 五 (五) 吳 通

石 川 (海 細 川) 軍

第 電 十 信 隊

52

第一課長 局員

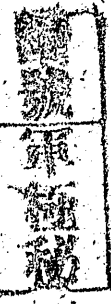
四二五 電信一二三〇七 譯丁一三一〇 通一三四九七

緊急

四艦隊F・八艦隊F・南東方面艦隊F

東京通信隊・一〇一航戦

機密第二五〇九三五番電



聯合艦隊參謀長

通報 軍務局長 人事局長 航本總務部長

第一挺身航空部隊輸送便ニ依リ一時ニ成ルベク多数ノ要歸還者ヲ便乘
セシムルヲ可ト認メラルルニ付各自ノ携行物量ニ對シ適宜ノ制限ヲ加
ヘラレ度右ハ陸軍側ニ對シテモ同様措置セラレ度

通一五三三〇 呂一Bケ七 (B) G H 口 廣田 (細川)

三男 赤城 永井 航空配員別

官房一令 軍務人事 航本





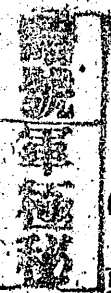
四二五 受信 一一二〇七 譯了 一三一〇 電 一三四九七
緊急

官房一令
軍務人事
航本



四艦隊P・八艦隊P・南東方面艦隊P

東京通信隊・一〇一航戦



機密第二五〇九三五番電

聯合艦隊參謀長

通報、軍務局長、人事局長、航本總務部長

第一挺身航空部隊輸送便ニ依リ一時ニ成ルベク多數ノ要歸還者ヲ便乘
セシムルヲ可ト認メラルルニ付各自ノ携行物量ニ對シ適宜ノ制限ヲ加
ヘラレ度右ハ陸軍側ニ對シテモ同様措置セラレ度。

通一五三三〇

呂一Bケ七 (B) (G) (P) 廣田 (新川)

5072

13421

15291

電話受用紙

電話	暗程	親展	軍極	極秘	秘	平文	キ	特	少	普通	閑送
0				0							

話取扱者 (発)	普通 信夫兵右長	話取扱者 (受)	東通 赤塚上水
-------------	----------	-------------	---------

発信者	普通	及報者	宛 東通 通報	為員
-----	----	-----	------------	----

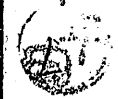
機密電話第 250957 番電 處理法第 種第 法

一九二〇年海防船長
 家人事局長
 欠員補充為航海士又ハ
 破術士速ニ着任セシメ度
 尚本艦五日自員片若鶴
 在泊ノ事定
 人
 対ハ機航指揮所
 一名配員入
 終

25 日 10 時 25 分 了解 整理番号

15291

第一海軍局員



第電
十信
20 4.26

四二五

受信一六三〇
譯始一七二八

譯了一九三〇 電一三七〇八 人事

閉送

東通・?

共符

機密第二五一〇二六番電

發 沖根參謀

宛 佐世保人事部長 人事局長

當部防空構築作業ニ從事中ノ部外者龜島良一(本籍那覇市垣ノ田町
二ノ三四〇)國高卒・前職職工一七歳十八日敵ノ爆撃ニ依リ戦死・

通一五四六三

呂一〇ケ七(五二〇〇)佐通

和海(河田軍)

四二五 受信一六三〇 譯始一七二八 譯了一九三〇 電一三七〇八 人事

関送

東通・?

共符

機密第二五一〇二六番電

發 沖根參謀

宛 佐世保人事部長 人事局長

當部防空構築作業ニ從事中、部外者龜島良一（本給那湖市垣ノ田町
二ノ二四〇）國高卒・前職職工一七歳十八日敵ノ爆撃ニ依リ戦死。

通一五四六三 呂一Dケ七（五二〇〇E）佐通 和梅（河田軍

35
第電
十信
課

第一線長

局員

赤松

井

飛井

配員別

四

二五 受信二三一〇
二六 開始〇一三七

了〇二二五 電二三七七

至急

一〇方面艦隊

軍務 人事
一令 艦政
令副 官房

20.8.26
艦務

東 通
佐 鎮

機密第二五一五三六番電

宛 軍務局長 人事局長

特設無線操縦艇黄河丸ハ四月四日觸雷修理ニ六ヶ月ヲ要スルニ付該艇ノ工事ハ當分ノ間之ヲ中止シ乗員ノ大分ハ昭南陸上防衛ニ従事セシムルコトニ取計ヘリ

通一五六八六 呂一Bケ七(六二三五)一〇通

長水(機向)

控人

四 二五 受信二三一〇 譯了〇二一五 電一三七七一
二六 譯始〇一三七

至急

一〇方面艦隊

軍務・人事
一令・監政
令副・官房

2A
20.4.26
發務

東通
佐領

機密第二五一五三六番電

宛 軍務局長 人事局長

特設無線操縱艇黄河丸ハ四月四日觸雷修理ニ六ヶ月ヲ要スルニ付該艇ノ工事ハ管分ノ間之ヲ中止シ兼員ノ太分ハ昭南陸上防衛ニ従事セシムルコトニ取計ヘリ。

一五八八六 呂一Bケ七(六二三五)一〇通

皇水(浸削)

四二五

受信一七六一五

譯了一九〇〇

電一三六三

航本
專

◎ 人 事 局

◎ 佐世保人事部

機密第二五一五三七番電

佐 人機密 電話 第五六號

第九〇五海軍航空隊附大尉黒木饒平（ホ一〇三一五）
四月十六日公務負傷（狀況不明）危篤絶望停年一年特進具申ノ要
アリヤ 通知ヲ得度。

通一五四四一 鋪日 佐通

今村（小澤滿）

海軍

第電 十信 課課

2.4.26
今村

第一等長官局員



四二五

受信一六四五

譯了一七〇〇

電一三六二一

人一事

支那方面艦隊口

局 事 人

機密第二五一三一四番電



當方面艦隊要員極度不足付艦隊職務整理終了後(本月末豫定) 田坂(ヨコ一二九二七)支那方面艦隊司令部附發令方取計ヲ得度

要望通部

通一五四〇五

天二日ヶ八(一四九三〇)上

海軍 鈴木(杉本)

426
第電
10信
20.4.25
嚴務

人

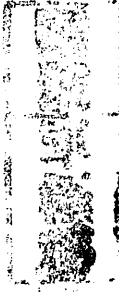


四二五 受信一六四四二 譯了二七〇〇 電一三六二一 人 專

● 人 事 局

● 支那方面艦隊口

機密第二五一三一四番電



當方面掃海要員極度不足ニ付暨出殘務整理終了後（本月末豫定）
田坂（ヨコ一二九二七）支那方面艦隊司令部附發令方取計ヲ得度。

通一五四〇五

天二Bヶ八（一四九三〇K0）上

陸海軍 鈴木（杉本）

第十信課

20.4.26 廣務

第

第十課

海軍技術者養成ノ要領ニシテ新員多クテ以テ是ニ當テヨリ要領セシ
 知ルニ接手般ノ技能工員養成所附屬ニシテ内地諸國運送分見込ナキ爲待機
 中ノ前一二ニ燃料廠附設手藝工員養成所ニシテ文員及荒井平三ノ例ニモ三
 等石油班員担任有特等ノ職ヲ充テ此ノ中一名ヲ海軍技術手ヲ任命ノ上指
 導要員トシテ養成所ニ當テ是ノ如ク至急取計ヲ得度當方從屬原序
 佐良土 荒井ノ願ハ二十八日海軍附屬武官補佐官養成所兼主任養成所
 空ノ結果ニ候ル

海軍

直轄技術指導ヲ要スルハ部員多クテ以テ該部員方ヨリ要望セ
 知テ技術員ノ常駐工場敷設期間ニハ内地諸國諸分見込テ其
 中ノ前一〇二燃料廠附設技術員二名佐良土文島及荒井平三ハ何レモ三
 菱石浦社員任官待遇ノ故ナリ此ノ中一名ヲ海軍技術員ノ任命ノ上指
 導要員トシテ當地ニ常駐セシムル如キ至急取計ヲ得該管方推薦順序
 佐良土 荒井ノ順ニ二十八日官署照函該管補佐官當該處任該實地調
 査ノ結果ニ依ル

第十課

海軍



四 二五 受信 〇〇五〇一一〇二 譯了 〇五三〇 電一三八三三

軍務 兵備 人事 船舶運營部會

東 通

横、吳、佐、舞各通信隊

機密

機密第二五一五二六番電

發 參謀長

宛 兵備局長

通報 各人事部長

歸還ノ見込ナキ當方面滯留船員ハ南方建造船舶要員トシテ必要ニ付當
艦隊ニ於テ五月一日附全員甲船員トシテ採用ノ豫定ニ付船舶運營會並
ニ關係會社ニ然ルベク連絡方取計ヲ得度。

通一五七一三 呂一Bケ七(六二三五KG)十通

海軍 長谷川(河)田

15
第...
課

四 二六 受信 ○八三〇 開始 一四四五 開了一二二一五 電一三九九八 人事

至 急

● 人事局長

機密第二五一一一四番電

少七〇司令

宛 人事局長 横 人事部長 佐 人事部長 吳 人事部長

七〇九少尉西村 (ホ七六五八) 飛行兵曹長河野 (ホ三三三九)

六) 上飛曹今出川 (横志飛四一〇七) 同伊藤 (佐志飛七〇六八) 同生

川 (横志飛七五二八) 上整曹伊東 (横志整四二九四) 昭和二十年四月

十二日鹿屋基地ニテテ作職ニ從事中行方不明トナル

通一五八七九

錨 發信局 本更津

野 木 (小林)

海 軍

電信課 22

四二六 受信開始一〇八四〇五 譯丁一三〇五 電一三九九七 人事
至急

人事局長

機密第二五一一一六番電

發 〇七〇司令

宛 人事局長 横須賀 吳 佐世保 舞鶴海軍人事部長
偵察七〇九中尉中村(ヨヒ五七〇七) 上飛曹佐野(佐志飛三三五一)
同萩野(舞志飛一三三七) 一飛曹榊谷(吳志飛七四二八) 二飛曹三
好(サ志飛四九〇一) 飛長鳥元(吳志飛六八〇六) 同五木田(横志
飛八三六八) 昭和二十年四月十二日鹿屋基地ニ在リテ作戰ニ從事中
行方不明トナル。

通一五八八〇 イカリ 發信局 水更津

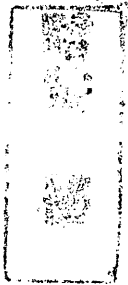
野木(渡瀬)軍

電十信課

四二六 受領〇九一一〇〇 譯了一四〇〇 電一四〇三〇 人事

系急

● 人事局長 ●



機密第二五一二二一番電

發 〇七〇司令

宛 人事局長 機人事部長 佐人事部長 譯人事部長

中七〇九中尉渡邊(五七四四三三) 飛行兵曹長武井(橫新准) 上飛

曹福井(機志飛五〇一一) 岡東海林(舞志飛五三三) 二飛曹長尾(佐

志飛五〇八〇) 同一機(舞志飛一六九九) 二整曹丸岡(佐志整七三

八二) 昭和二十年四月十六日鹿屋航空基地に在りて作戦ニ從事中發

方不明トナル。

通一五五八三 儲 〇 機信局 木眞津

野木(海軍)

電字記録 17



四
二七六 受信開始 〇〇八二〇〇 譯了 〇二一〇 電一四二八四 人事

人事局

木更津

機密第二五一一二四番電

海軍省人事局長 横 吳 佐海軍人事部長

偵七〇九少尉西村 (ホ七七八五) 上飛曹河合 (横志飛一五一二) 同

山下 (佐志飛一六六) 一飛曹竹尾 (佐志飛三六六二) 同原園 (佐志飛二

四七五六) 二飛曹足谷 (吳志飛三七四三) 二整曹下條 (吳徵整六一〇

五)

昭和二十年三月二十九日鹿屋基地ニ在リテ作戰ニ從事中行衛不明トナル。

通一五八一 錨 木更津 牛島 (森 田) 海軍

第十課

人

四 二二六 受領 〇〇二九〇一 了 〇三〇七 第一四二九二 人事。航本

至 急

● 人事局長

機密第二五一—二七番電

發 〇七〇司令

宛 海軍省人事局長 横須賀人事部長 吳人事部長 佐世保人事部長
舞鶴人事部長

〇七〇九中尉大前 六四七二 上等飛行兵曹小林 舞志飛一四〇
同田部 横志飛五六二六 同山上 佐志飛一九五四 上等整備兵高
野 舞志飛一〇六三 二等飛行兵曹佐藤 横志飛三〇二一三 同廣
吳志飛三五六三 昭和二十年四月十二日鹿屋航空基地ニアテテ作戦
從事中行方不明トナレリ。

通一五八八二 發信局 本夏津 海田(小軍橋)

第電信課

12

四
二二六
受信始
〇一〇二四五
了〇一〇〇
電一四二九三
一令
航本・人事

人事局長

機密第二五一—三二番電

發
ウ七〇司令

宛 人事局長 横、吳、佐海軍人事部長

丁七〇九飛行兵曹長關根（ホ三一八五）

飛三一五〇同石原（横志飛二四二一）

飛七六〇〇同勝沼（横志飛三八四六）

〇〇同川西（佐志飛七五四一）昭和二十年四月十二日鹿屋航空

基地ニ在リテ作戰ニ從事中行方不明トナル。

上等飛行兵曹吉澤（横志

二等飛行兵曹小林（吳志

飛行兵長煙園（佐志飛九

通一五九四五

錨D 發信局木更津

富田（佐海）

軍

電信課

四二六 受信一八二七〇 譯了二一四八 電一四二〇三 人事

譯始二〇五七〇

海軍省人事局第一課長

機密第二五一五〇〇番電

發司令

宛 人事局長

大尉

野村 三六二六一

大尉

吉田 三六三五

迄十名士官名簿任官期日欄

昭和十七年十二月一日トアルハ豫備士官ヨリ現役士官ニ轉官期日ヲ誤記

載セルモノニシテ大尉任官期日ハ昭和十七年三月十六日ナリ

當隊野村 三六二六一ニ特別事情ヲキ限リ進級至當ト認メ報告ス

通一六二二三 鐘ル三 發信局 イヨコマツ 片 海軍 山(小 幡)

第電 十信 課課



四 二六 受領 二〇八五七〇 歸了 二一四八 電 一四二〇三 人事

海軍省人事局第一課長

機密第二五一五〇〇番電

發司令

苑 人事局長

大尉

野村 ^{大尉} 三六二六 吉田 ^{大尉} 三六三五 迄十名士官名簿任官期日欄

昭和十七年十二月一日トアルハ豫備士官ニ現役士官ニ轉官期日ヲ誤配

載セルモノニシテ大尉任官期日ハ昭和十七年三月十六日ナリ

當隊野村 ^{大尉} 三六二六一ニ特別事情ナキ限リ進級至當ト認メ報告ス

通一六二一三 銚子 發信局 イヨコマツ 片 海軍 山小幡

第十信課

第一〇六

(四)

第十信

4.23

至 急
二七 受信〇九二八 課了一三一 電一四五 一五
開始一二三一 人 務

● 高雄二分遣隊 (臺北)
(通報表示) 人 務 局・一航空艦隊戸・一陸軍艦隊戸

機密第二〇一八三二番電

發 高警軍艦長

宛 高警參謀長 第一海上護衛艦隊

貴高雄派遣隊ノ引揚ニ依リ差遣ヲ壽山方面ニ於ケル診察ニ奉缺ク現狀
ニシテ同附 中尉平井信義 (夕三〇一三) ヲ當地殘留ノコトニ取計
ヲ得度。

通一六四八九 呂一〇七七 (一三五二〇) 高連

海 軍 福岡 (島田)



第一 高橋 二分 陸軍 (東北)
 第二 高橋 一分 陸軍
 第三 高橋 二分 陸軍 (東北)
 第四 高橋 一分 陸軍
 第五 高橋 一分 陸軍
 第六 高橋 一分 陸軍
 第七 高橋 一分 陸軍
 第八 高橋 一分 陸軍
 第九 高橋 一分 陸軍
 第十 高橋 一分 陸軍

(通電指示) 人 事 局 一統空陸隊口・一陸軍隊口

機密第二〇一八三三番電

第一 高橋 二分 陸軍 (東北)
 第二 高橋 一分 陸軍
 第三 高橋 二分 陸軍 (東北)
 第四 高橋 一分 陸軍
 第五 高橋 一分 陸軍
 第六 高橋 一分 陸軍
 第七 高橋 一分 陸軍
 第八 高橋 一分 陸軍
 第九 高橋 一分 陸軍
 第十 高橋 一分 陸軍

第一六四八九

第一〇七七一 (一三五三〇五) 高橋

海軍 (島田)

20.4.28
 機密

四 二六
緊 急
第一

受信開始
〇〇四〇〇〇

譯了
〇四四〇

電自
一三九七五

通政
人事
航空
◎

宮崎 航空 隊

築城 航空 基地

美保 航空 基地



機密第一五一六四三番電

三分、一二三

發 今村大尉

宛 七六二空通信長

當基地通信狀況調査ノ結果左ノ通(詳細ハ書類ニテ後報ス)

一 通信兵器

短波(長波)送信機八臺(二台)ニテ長波送信機一台ヲ除ク他ハ全

部使用中受信機ハ一台當隊ニテ使用可能ノ現状ナリ

二 人員

電信暗號合計七五名ニテ四直ニテ當直中

通
一五五七五八
一五五七五八

呂一Bケ七

(無雜)

高橋(松山)

(1)

三 對策

基地用途信機二台當隊ニテ準備セザレバ（送信所ニ裝備可能）訓練
基地トシテノ通信機能發揮ハ困難ナリ受信機ハ最少限三台（指揮所
ニ裝備ノ豫定）ハ必要ナリ人員ハ上等水兵ノミニテ暗號電信共ニ當
直下士官トシテ立テ稱ルモノナシ是非共下士官又ハ水兵長ヲ至急派
遣サレ度

- 四 (イ) 通信ハ現在飛行場近クノ耐彈電信室（受信機七台）ニテ實施中
(ロ) 現在八〇一空一隊七〇一空二隊一〇〇一空當基地ニ進出中ナリ
(ハ) 八〇一空隊内通信系一五一二、五KCニ宮崎加入セバ當基地トハ連
絡ニ好都合ト思考ス（八〇一空通信長ニ交渉ノ豫定ナリ）

四二六 受給〇四二五 第一三八三一 事務・人事
開始〇四二一五〇

● 一〇 井原 隆雄 中

● 東京 運 傳 隊

● 官制 運 傳 隊・三八 航空 V・一二 運 傳 V

總務部三五二〇二四番電

總務 人事局長

總務 運務局長

事務 一一 航空隊 八 四月五日附 第二 印度支那 航空隊 二 運 傳 隊 見 本 部 卜
口 藤 澤 一 部 (夕 四 一 四) 伊 藤 三 部 (夕 二 二 五 九) 轉 出 二 後 任 運 傳 長 及 四 部 卜
シ 中 田 一 部 (夕 五 七 一) 藤 原 一 部 (夕 二 八 五 〇) 發 令 方 取 計 ハ レ 度
正 一 部

通 一 五 七 二 九 一 日 夕 七 (六 二 三 五 七) 一 〇 通 海 軍

松田 (松山藩)

第電
十信
課課

1944.26



四二六

受信開始 〇〇三二五 譯了 〇三四〇 號 一三八一六 補入 〇

● 德島航空隊

● 大臣・一〇航空隊

● 一三聯合航空隊

機番第二五二〇二五番機

四月二十五日一七一〇隊附 少尉 矢田部昇 (ヨヒ七八一九) 常隊
飛行場ニ於テ夜設準備作業中自動車ヲリ顛落危殆絶望。

通一五七四三 百一五七七 (四〇七五四) 横通 竹海 (小澤廣)

第...
下...
23.4.26

2432. 7

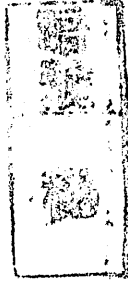
四 二六

受信始 〇〇八〇七

譯了 〇八五五 電一三九一七 人 事

● 東京 通信 隊

● 二一 通信 隊



機密第二五二〇三三番電

發 二五下參謀長

宛 人事局長

通報 機務部 留守府人事長 荒崎總長

千種へ 〇二〇九九九へ 機務部機密第〇九一〇三〇番電 (四月) 通

晴一〇九機組下 〇四八八ノ七) ノ下 〇四三

ノコトニ發令アリ

通一五七三八 〇六一三三、重信) 二一

海軍

機務部 (機務部)

